

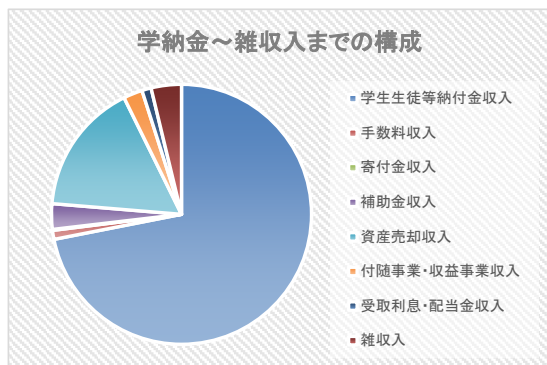
(注)千円以下を四捨五入しているため合計欄(実際の金額)の数値と一致しないことがあります。

## ● 資金収支計算書

### [収入の部]

収入の部合計は、資金収入26億7,229万円に前年度繰越支払資金23億5,538万円を加えた50億2,767万円となりました。(前年度49億3,972万円 前年度比8,795万円)また、単年度の資金収入(26億7,229万円)は前年度(25億8,600万円)より8,795万円増加となりました。

主な要因は、前受金収入等の増加によるものです。

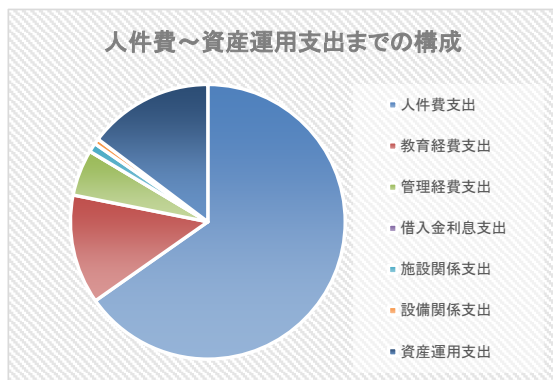


(単位:万円)

科目	決算	前年度比
学生生徒等納付金収入	190,612	△ 3,494
手数料収入	2,947	460
寄付金収入	326	195
補助金収入	8,405	282
資産売却収入	43,467	5,954
付随事業・収益事業収入	6,281	469
受取利息・配当金収入	3,049	835
雑収入	9,984	5,243
前受金収入	48,442	6,108
その他の収入	3,476	△ 3,483
資金収入調整勘定	△ 49,760	△ 3,940
<b>資金収入(A)</b>	<b>267,229</b>	<b>8,628</b>
前年度繰越支払資金	235,538	166
<b>収入の部 合計</b>	<b>502,767</b>	<b>8,795</b>

### [支出の部]

支出の部合計は、資金支出24億1,927万円に翌年度繰越支払資金26億840万円を加えた50億2,767万円となりました。(前年度49億3,972万円 前年度比8,795万円)また、単年度ベースでの資金支出(24億1,927万円)は前年度(25億8,434万円)より1億6,508万円減少となりました。主な要因は、人件費支出(退職金)の増加です。この結果、今年度は単年度として2億5,302万円資金が増加したことになります。



(単位:万円)

科目	決算	前年度比
人件費支出	159,790	7,058
教育経費支出	31,538	1,334
管理経費支出	13,315	592
借入金利息支出	0	0
施設関係支出	2,612	2,192
設備関係支出	1,574	△ 2,583
資産運用支出	36,060	△ 19,148
その他の支出	7,708	△ 1,678
資金支出調整勘定	△ 10,670	△ 4,275
<b>資金支出(B)</b>	<b>241,927</b>	<b>△ 16,508</b>
翌年度繰越支払資金	260,840	25,303
<b>支出の部 合計</b>	<b>502,767</b>	<b>8,795</b>
<b>単年度収支差額(A)-(B)</b>	<b>25,302</b>	<b>25,136</b>

また、『活動区分資金収支計算書』の結果が右表のとおりとなります。

「教育活動収支」及び「その他の活動収支」はプラス、「設備整備等活動収支」はマイナスの結果となりました。なお、当年度の教育活動から生じた収支で当年度の施設設備資金をどの程度賅っているのかを小計で見ることができます。

この数値は借入金による資金調達なしで施設設備に必要な資金を充当できていることとなります。

(単位:万円)

活動区分	収入	支出	差異	前年度比
教育活動収支	218,555	204,643	13,912	△ 5,830
設備整備等活動収支	0	4,185	△ 4,185	391
小計(教育活動収支+設備整備等活動収支)	218,555	208,828	9,727	△ 5,438
その他の活動収支	46,864	36,935	9,930	24,297

## ● 事業活動収支計算書

### [教育活動収支]

この教育活動収支では、本業である教育活動に係る収支を表しています。  
教育活動収入計は21億9,918万円、支出計は23億3,950万円で収支差額はマイナス1億4,032万円となりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
学生生徒等納付金	190,612	△ 3,494
手数料	2,947	460
寄付金	326	195
経常費補助金	8,405	282
付随事業収入	6,281	469
雑収入	11,347	6,260
<b>教育活動収入計</b>	<b>219,918</b>	<b>4,171</b>
人件費	163,496	9,417
教育研究経費	55,204	△ 1,808
管理経費	15,251	307
徴収不能額	0	0
<b>教育活動支出計</b>	<b>233,950</b>	<b>7,916</b>
<b>教育活動収支差額</b>	<b>△ 14,032</b>	<b>△ 3,745</b>

### [教育活動外収支・経常収支差額]

この教育活動外収支では、財務活動(資金調達・資金運用等)に係る収支を表し、最後の経常収支では、上記の教育活動と教育活動外の合計(臨時的な収支を除いた差額)を表しており、学校の経常的な事業活動が安定的であるかを判断する指標となります。

今年度の収入は3,049万円、支出がなかったため収支差額はプラス3,049万円となりました。

また、経常収支差額は、教育活動収支のマイナス1億4,032万円に3,049万円を加算しマイナス1億983万円となりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
受取利息・配当金	3,049	835
その他の教育活動外収入	0	0
<b>教育活動外収入計</b>	<b>3,049</b>	<b>835</b>
借入金等利息	0	0
その他の教育活動外支出	0	0
<b>教育活動外支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>教育活動外収支差額</b>	<b>3,049</b>	<b>835</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>△ 10,983</b>	<b>△ 2,910</b>

### [特別収支]

この特別収支では、資産の売却処分等による差額や現物寄附、過年度修正等一時的に発生した臨時的な収支を表しています。

収入計は4,378万円、支出計が2億2,858万円で収支差額はマイナス1億8,480万円となりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
資産売却差額	3,227	2,535
その他の特別収入	1,151	1,059
<b>特別収入計</b>	<b>4,378</b>	<b>3,594</b>
資産処分差額	22,858	19,533
その他の特別支出	0	0
<b>特別支出計</b>	<b>22,858</b>	<b>19,533</b>
<b>特別収支差額</b>	<b>△ 18,480</b>	<b>△ 15,939</b>

### [基本金組入・当年度収支差額ほか]

三つの区分けの結果、当年度基本金組入前の収支差額が2億9,463万円のマイナス。本年度固定資産の取得や除却などにより算出された額として基本金への組入額3,807万円を加算すると、当年度収支差額は3億3,270万円のマイナスとなりました。平成30年度から繰り越した収支差額が4億5,031万円のマイナスため翌年度への繰越収支差額は7億8,301万円のマイナスという結果になりました。

(単位:万円)		
科 目	決算	前年度比
<b>当年度基本金組入前収支差額</b>	<b>△ 29,463</b>	<b>△ 18,849</b>
<b>基本金組入額合計</b>	<b>△ 3,807</b>	<b>△ 881</b>
<b>当年度収支差額</b>	<b>△ 33,270</b>	<b>△ 19,730</b>
<b>前年度繰越収支差額</b>	<b>△ 45,031</b>	<b>△ 13,540</b>
<b>基本金取崩額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>翌年度繰越収支差額</b>	<b>△ 78,301</b>	<b>△ 33,270</b>

## ● 貸借対照表

### [資産の部]

(単位:万円)

固定資産は今年度120億3,364万円で前年度より4億7,312万円減少しています。

減少の主な要因は、有形固定資産を取得した増加分と減価償却の差異による減少と有価証券の売却が主な要因です。流動資産は、現金預金が2億5,303万円の増加。これは資金収支計算書の末尾に述べた単年度資金の増額と同額となります。

結果、資産の部合計では147億3,087万円が今年度額となり前年度比1億7,365万円の減少となりました。

科 目	本年度	前年度	差異
<b>固定資産</b>	<b>1,203,364</b>	<b>1,250,676</b>	<b>△ 47,312</b>
有形固定資産	1,087,981	1,108,465	△ 20,484
土地	609,079	609,079	0
建物(建物附属設備)	449,297	467,581	△ 18,284
構築物・機械装置	2,944	3,432	△ 487
教育研究用機器備品	11,826	14,131	△ 2,305
管理用機器備品	704	1,033	△ 329
図書	13,918	12,899	1,018
車両	214	310	△ 97
特定資産	9,166	7,166	2,000
その他の固定資産	106,216	135,044	△ 28,828
電話加入権	28	28	0
ソフトウェア	396	526	△ 130
有価証券	92,053	120,950	△ 28,898
その他	13,740	13,541	200
<b>流動資産</b>	<b>269,723</b>	<b>239,776</b>	<b>29,947</b>
現金預金	260,840	235,538	25,303
その他	8,882	4,238	4,644
<b>資産の部 合計</b>	<b>1,473,087</b>	<b>1,490,452</b>	<b>△ 17,365</b>

### [負債・純資産の部]

(単位:万円)

固定負債は、今年度1億1,030万円で前年度比2,122万円の増加。主な要因は、退職給与引当金です。

また、流動負債は6億109万円と前受金の増加により前年度比9,976万円増加。

結果、負債の部合計は7億1,139万円となり前年度より1億2,098万円の増加となりました。

基本金は、事業活動収支でも述べたように、本年度、第1号基本金へ3,807万円繰入した為、その額が増加しています。繰越収支差額は7億8,301万円のマイナスとなり、純資産の部の合計は140億1,948万円、負債及び純資産の部の合計は147億3,087万円となりました。

科 目	本年度	前年度	差異
<b>固定負債</b>	<b>11,030</b>	<b>8,908</b>	<b>2,122</b>
長期未払金	493	731	△ 238
退職給与引当金	10,417	8,075	2,342
預り敷金	91	102	△ 11
預り保証金	29	0	29
<b>流動負債</b>	<b>60,109</b>	<b>50,133</b>	<b>9,976</b>
未払金	10,122	5,833	4,289
前受金	48,442	42,334	6,108
預り金	1,546	1,967	△ 421
仮受金	0	0	0
<b>負債の部 合計</b>	<b>71,139</b>	<b>59,041</b>	<b>12,098</b>
第1号基本金	1,466,048	1,462,241	3,807
第4号基本金	14,200	14,200	0
<b>基本金計</b>	<b>1,480,248</b>	<b>1,476,441</b>	<b>3,807</b>
<b>繰越収支差額</b>	<b>△ 78,301</b>	<b>△ 45,031</b>	<b>△ 33,270</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,401,948</b>	<b>1,431,411</b>	<b>△ 29,463</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,473,087</b>	<b>1,490,452</b>	<b>△ 17,365</b>